

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

- 会議名称：令和5年度 第4回（第104回）地域密着型運営推進会議
- 事業所名：グループホームなのはな
- 種類：グループホーム
- 日時：令和5年 10月26日（木） 19時00分 ～ 20時00分
- 会場：グループホームリビング

■出席者：

| 区分 | 人数 | 区分 | 人数 |
|---------|----|-------|----|
| 利用者代表 | | | |
| 利用者の家族 | 1 | 市役所職員 | 1 |
| 地域住民の代表 | 3 | その他 | |
| 知見を有する者 | 1 | 事業者 | 3 |

■議題：

（1）入居者さまの状況報告

※令和5年 10月 29日 現在8室（空き1室）

- ・ 9 / 1 体重測定
- ・ 9 / 19 往診
- ・ 9 / 23 男性利用者様（93歳）GH看取りにてご逝去
- ・ 9 / 30 女性利用者様（85歳）入院
- ・ 10 / 1 体重測定
- ・ 10 / 16 女性利用者様（81歳）新規入居
- ・ 10 / 17 往診、コロナワクチン接種6名
女性利用者様（85歳）退院
- ・ 10 / 20 女性利用者様（85歳）GH看取りにてご逝去

（2）行事実施報告

- ・ 9 / 18 敬老会
皆さまリクエストの手こねとフルーツを召し上がり、ご満悦の様子でした。玉入れゲームでは、「よっしゃー！！」と終始白熱し、とても楽しい時間を過ごせました。

※行事については、新型コロナウイルス感染拡大防止策（手指消毒、マスク着用等）を講じたうえで実施しております。また、密を避けるため、外出支援について、天気の良い日の昼間に施設周辺の散歩をするなどしております。

（3）行事予定報告

- ・ 11 / 15 女性利用者様 86歳の誕生日会
- ・ 11 / 18 焼き芋
- ・ 12 / 25 女性利用者様 89歳の誕生日会
- ・ 12月中 クリスマス会

（4）職員の状況等

- ・ 9 / 27 男性スタッフ1名 入社
- ・ 10 / 15 女性スタッフ1名 退職（※）

（※）

令和4年10月22日にネパール人2名（女性。グループホーム勤務）が入社してから約1年が経過し、二人とも志摩の生活に馴染み楽しんで生活していましたが、残念ながら1名が家庭の事情により退職することとなりました。もう一人のスタッフは、「周りの人がやさしいから、一人でも寂しく

ない。」と、変わらず明るい様子ですが、彼女が安心して生活し働けるよう、一層のフォローを心がけていきます。

仕事内容については、前回推進会議から、基本的な記録や会話もスムーズで、体調の変化に対する意識も高くなっているなど、日々の業務やフィードバックによって順調にスキルアップしています。今後、一つ一つの業務やケアの習熟を図るとともに、日本人スタッフによる指導のスキルアップにも努める所存です。

また、電話対応（日本人スタッフへの引継ぎ等）については、基本的な電話対応はできますが、まだまだ経験不足な面もありますので、お電話やご来所の際にはご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

- ・ 10/18 外部研修「リスクマネジメント」
研修担当：有限会社ウェルネット 21 I氏
緊急時に必要な知識と対応方法について

(5) ヒヤリハット・事故報告

- ・ 令和5年9月1日 ~ 令和5年10月29日まで
ヒヤリハット：0件 事故：4件（重大：0件、中度：0件、軽度：4件）

※事故報告については、

- ①重大事故：骨折や死亡など行政への報告を要する重大な事故
- ②中度事故：医療機関受診は不要であるが、医師の指示を要する負傷など中程度の事故
- ③軽度事故：治療にあたり、施設内の看護師の指示で足りる程度の傷などの軽微な事故と区分しております。

(6) その他報告、連絡事項

- ・ 当ホームでは、4月1日から面会制限を一部緩和しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更以降、感染拡大状況が不透明であるため、更なる緩和は慎重に考えております。何卒、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。
- ・ 前回の運営推進会議（令和5年8月）以降、社内でのコロナ感染者は0名です。
なお、当ホームの利用者様については、コロナ禍の始まり以降、感染者、濃厚接触者ともに0名です。
- ・ 新型コロナウイルスワクチンについては、接種希望利用者様は10/17定期往診時に接種済みです。また、インフルエンザワクチンについては、11月以降接種をすすめる予定です。
- ・ 三重県の社会的検査事業について、昨年2月下旬から会社全体で参加させていただいております。引き続きコロナ5類移行後についても、三重県の「高齢者施設・障害福祉施設の従事者を対象とした新型コロナウイルス感染症に係る社会的検査（抗原定性検査）」事業に参加させていただき、感染対策の徹底ならびに感染者の早期発見と早期対応に努める所存です。（直近の抗原定性検査は10/27に実施。陽性者なし。）
- ・ 徐々に寒さが増してくる時期ですので、引き続き体調管理と感染対策に注力し、利用者様が安心して過ごせるよう努めてまいります。

(7) 質疑応答・ご意見等

- ・ なのはな
本日は運営推進会議にご参加いただきありがとうございます。
報告内容について、ご意見ご質問等はございませんか。
- ・ 老人会長、民生委員様
今年はインフルエンザが流行っているようですね。定点観測の数字が高いようです。周

りでも感染した方がいます。面会状況はどうでしょうか。

・なのはな

今年は志摩市内でもインフルエンザ患者が多く出ており、学級閉鎖等をしているところもあるようです。社内ではまだインフルエンザ患者は出ていませんが、気を引き締めて感染対策をします。インフルエンザワクチンは、感染状況から利用者様スタッフともに11月中に接種の予定となっております。

面会制限については、現行の事前予約制・人数・時間制限など変わっていません。当面は現状維持をベースに、必要に応じて強化させていただく方針です。

他の施設等では面会制限の状況はどうでしょうか。

・市役所様

完全に禁止のところもあれば、緩和しているところもあります。各機関や事業者等の判断となっており、なのはな様のように一部緩和に留めているところが多いです。

もし事業所内の感染拡大等の事情で施設内での運営推進会議の開催が難しい場合は、多目的集会施設や市役所に場所を変更して開催いただくことも可能ですので、その時はご相談ください。

・なのはな

ありがとうございます。運営推進会議の開催について、場所や時間を変更すれば開催できる場合は、ご相談させていただきます。

・民生委員様

研修の話でもありましたが、緊急時の対応として、できるだけ事前に対応を決めておくことは大切だと思います。看護師や医師など判断できる人がいない時は、割り切って基本的な対応をするしかないですね。私たちも独居世帯の訪問の時などに、色んな状況に立ち会ってしまうと思うので、何かあったときはこうするなど普段から心構えをしておく必要があると思いました。

・なのはな

積極的に研修の参加や会議等での対応の共有を行い、緊急時にも適切な対応ができるよう努めます。民生委員や警察の方々は、どれくらいの頻度で訪問活動をされるのでしょうか。

・民生委員様

私たちは定期的に独居世帯を訪問しているわけではなく、その付近の人々が何かおかしいとか見に行ってほしいなどの声を受けて、必要に応じて訪問したりしています。

・駐在所警察官様

私たちもあいさつまわりなどは特に決まりはなく、基本的には事件の聞き取りなど何か訪問する理由があるときに伺っています。かかりつけ医と連携をとれていない時など、検死等の仕事でご迷惑をかけることがあります。介護施設様はかかりつけ医としっかり連携されており、こういった場でも状況を定期的にお聞きしていますので大丈夫ですが、必要があれば聞き取り等にご協力いただかなければならないこともあります。

・なのはな

ご家族様からは何かありますでしょうか。

・ご家族様

いつも連絡いただいております、よくわかりますので安心しています。この会議は初めて参加するのですが、他の施設も同じなののでしょうか。また、どういう目的があるのでしょうか。

- ・なののはな

なにかあればいつでも気軽に聞いてくださいね。運営推進会議は他のグループホームなど地域密着型サービスの施設でも行っています。簡単にいえば、グループホームが地域の様々な立場の方とつながり、互いの情報や課題を共有したり検討したりして、地域に開かれた運営をしていく目的があります。

- ・ご家族様

よくわかりました。ありがとうございました。

以 上

【次回】令和5年12月21日（木）19：00～20：00 の予定